

古河第一高等学校 定時制課程のグランドデザイン

地域社会を担う人財を育成する学校

学校の教育目標

校訓 ～高潔至誠 質実剛健 協同自治～

期待する生徒像（アドミッションポリシー）

中学校で学習した内容を基に、高等学校での学習内容を深め、協働しながら卒業に向かって努力できる生徒。

学びの方針（カリキュラムポリシー）

望ましい職業観・勤労観を育成し、生徒一人一人の多様な進路希望を実現する教育課程。

卒業までにつけたい力（グラデュエーションポリシー）

基礎的な学力と豊かな心、健やかな体を育て、主体性や社会性を身に付け、社会の一員として貢献できる人財。

生徒たちの実態

入学してくる生徒の中には、働きながら学ぶ、大人になってから学ぶ、中学校の学び直しをしたい等、多様な背景を抱える者が多い。集団生活の中での体験が不足している者もあり、人間関係を構築することが難しい生徒や、自分の長所に自信を持ってない生徒もいる。高校生活をとおして、学ぶことの喜びを感じさせ、主体的に学ぼうとする姿勢や、自他の長所を認め合いながら、協働する態度を育てたい。

目指す生徒たちの姿

- ・心身ともに安定した学校生活を送れる生徒
- ・自分の可能性や価値を認められる生徒
- ・自ら課題を見つけ、それを解決しようとする生徒
- ・円滑な人間関係の醸成を図り、自他を認め合う生徒
- ・社会の中で自立し、他者と協働しながら、主体的に社会参画できる生徒

目標や課題を設定する

学習指導の充実	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、観点別学習状況の評価の推進、及び評価による指導の改善を着実にを行い、学力の向上と学習習慣の確立を図る。
進路指導の充実	学年に応じたキャリア意識の醸成を目指し、進学・就職指導の充実を図る。
生徒指導の充実	きめ細かな生活指導を展開し、自己肯定感や生命の尊重、規範意識の高揚を図る。
特別活動等の充実	特別活動や部活動等を通して心身を鍛え、生徒が自ら考えて行動する活動をとおして、心豊かな人材を育成する。
「開かれた学校」の推進	生徒の活動や成果を外部に積極的に発信するとともに、地域社会と連携して地域貢献を図る。

挑戦する、探究する

学校経営の基盤

- ① 安心安全な学校づくり
- ② 学力・体力・人間力向上のための活力ある教育活動
- ③ 生徒・教職員が健やかに学び合える環境づくり